IT部門
情シス部門の
みなさま

システムの トラブル対応や 運用／保守開発の 悩み事を聞かせてください

こんなお悩みありませんか？

- 業務負荷が高く運用改善に手が回らない
- 外部委託すると社内にノウハウが残らない
- 設計書がなく外部委託が難しい
- ブラックボックス化し委託先を変更できない
- 属人化しており急な離職時に引き継ぎ出来ない



ソフトコムのサービスなら…

コスト最適化

無駄な運用コストの削減
投資対効果の明確化

品質向上

対応スピードの向上
ミス削減・標準化

運用保守を“価値を生む領域”へ

リスク低減

属人化の解消
BCP強化

DX推進基盤の確立

業務の可視化
継続的改善文化の醸成

SoftComm®

詳細は裏面をご覧ください

運用保守を「コスト」から「価値」に転換します

サービスコンセプト

運用保守を「継続的に改善する仕組み」へ

ソフトコムが提供するサービスは、単なる運用代行ではありません。
他社サービスとの違いは 現状維持 に留まらない
「継続的改善」を重視している点にあります。

特徴

1. 現状の体制を活かしながら改善

2. ベンダー切替を前提としない柔軟な支援

3. IT部門の機能強化まで支援

改善事例

どのように改善するのか一部をご紹介

- 運用保守月次レポート（SLO（KPI）の達成状況や課題共有、提案）を作成し、運用保守の実態を見える化することで具体的な改善案を提示しています。
- 過去の障害内容（問い合わせ内容）をもとに生成AIで分析し、障害対応（問い合わせへの回答）テンプレートを作成することで業務を効率化しています。
- 設計書などの資料が整備されていなくても、生成AIを活用して運用保守用の資料を作成して運用保守を引き継いでいます。
- RPA等の自動化ツールを活用して運用業務を自動化することで工数（コスト）削減をしています。

サポートの流れ

現状分析 可視化 → 改善提案 → 実行支援 運用移管 → 定期 レビュー・改善

①状況把握（可視化･整理）

現状を正しく理解することから始めます

・システムドキュメント確認
・運用・保守の実績分析
・担当者・ユーザーへのヒアリング
・課題の整理・構造化

ブラックボックスを可視化

②改善提案（アクション設計）

課題に対して具体的な施策を提示します

・運用プロセスの見直し
・コスト削減につながる改善ポイント抽出
・システム改善提案
・短期／中長期の改善ロードマップ策定

実行できる改善案を提示

③改善実行（運用＋評価）

提案だけで終わらず実行まで支援します

・運用の引継ぎ・移管
・改善施策の実行
・KPI設定と評価
・継続的な見直し

改善が定着し回り続ける仕組みへ

運用保守は、企業の競争力を左右する重要基盤です
現状維持の運用から、価値を生み出す運用へ。
ソフトコムが、貴社の運用保守を
「見える・評価できる・改善できる」状態へ導きます。
詳しくは右記問合せフォームよりご連絡お待ちしております。

SoftComm®

株式会社ソフトコム
〒060-0001
札幌市中央区北1条西3丁目3番地
敷島北一条ビル9階
TEL: 011-219-1313
URL: https://www.softcomm.co.jp/

お問合せ

会社HP